

X線・光赤外線宇宙物理研究領域

観測波長や時間、国を超えて宇宙物理を推進します

計画A：X線宇宙物理研究拠点構築

- JSPS拠点形成事業「XRISM国際交流拠点」主幹
- XRISMのデータ解析を通じた若手研究者の派遣・受入
- XRISM国際シンポジウムの主催

宇宙X線観測の
人の交流の拠点
の形成形成

計画B：光・赤外線を中心とした多波長観測の推進

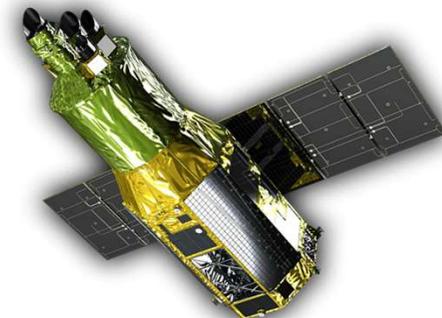
- OISTERによる大学間連携光・赤外観測
- 埼玉大-宇宙科学研究所連携による科学運用の構築

波長横断データ
解析プラットフォーム
開発

計画C：波長と時間を俯瞰した観測手法の発信

- 多波長データベースを縦横無尽に活用
- 次世代にむけた観測的研究手法の開発と発信

2030年代にむけた、
宇宙と地球の
観測的研究の推進



X線分光撮像衛星XRISM
(2023年打上予定) ©JAXA

XRISM国際交流拠点

欧州: 3 拠点 米国: 6 拠点



SaCRA：埼玉大学55cm望遠鏡

